

令和8年度 中和田中学校地域防災拠点運営委員会（第2回）

2026.09.14 畑中委員長

司会：星川 委員

記録：日和 副委員長

◎開催日：令和8年9月14日（月）19：00～

◎会場：中和田中学校会議室

◎参加者：・中和田中：松田哲治（校長）、吉田英人（副校長）、古屋大介（教務主任）

・泉区役所：久保田京（福祉保健課係長）、三樹久子（生活支援課係長）

・和泉中央南ハイツ自治会：星川正志（副会長）、運営委員会メンバー

・和泉台谷戸町内会：日和正義（会長）、運営委員会メンバー

・和泉東町内会：畑中祐一（会長）、運営委員会メンバー

◎議題

1. はじめに

本日、南ハイツ会長(佐藤副委員長)欠席のため、副会長(星川)が代行で出席します。

2. 挨拶 ⇒ 畑中委員長、松田校長、久保田係長、三樹係長

3. 令和8年度地域防災拠点運営資料（案）

(1)防災活動計画書

(2)運営委員・班員名簿

(3)訓練プログラム

(4)訓練の準備(各班の役割)と当日の流れ。

(5)備蓄倉庫図面

(6)中和田中学校避難訓練場所見取り図、避難経路

4. 今年度の実施ポイント

(1)訓練参加者目標は全体(委員会班員含む)200名規模。（⇒各自治会内でPRを強化）

(2)各町内会・自治会で無線機を導入、訓練を実施

⇒無線機について、和泉小学校区で採用中の機種を（株）インカムから入手。

(IC-DPR7S PLUS →割引@¥36,000[定価@¥57,800])

このとき、3台購入想定の見積りもしてもらいました。

その結果、1台¥42,680相当になります。（無線登録申請管理料込み）

各町内会・自治会の負担軽減のため、各々の費用を¥25,000/台として、

差額(¥42,680-¥25,000=¥17,680/台)を委員会の区助成金で賄うこととすると、

委員会の区助成金負担額=¥53,910

[上記差額¥53,040/3台+年間電波利用料（総務省へ）¥290×3台]

来年以降も、この方法で各町内会・自治会で毎年1台ずつ増やしていく。

ただし、5年に一度更新が必要¥9,000、年間電波利用料は台数増のたびに追加負担となりますが、これらは委員会の区助成金から充当)

(3)ペット同行避難について

- ⇒7/28に生活衛生課に相談、拠点としてペットの避難をどう考えるか検討要。
対象とするペットの種類、学校内避難スペースの確保、管理方法の取り決め
- (4)中学生ボランティアの活用(区は募集チラシ準備)
⇒中和田中では生徒への声掛けで募集。 社協の「わくわく応援隊」も活用。
- (5)備蓄庫・備蓄品の確認及び整理
⇒備蓄庫内備蓄品のチェック表により現状確認途中。(未確認項目:114)
確認は9~10月中に完了させる。
- (6)期限到来食料品の避難者への配布
⇒期限到来食料品の配布のみとし、炊出しはしない。(時間的制約)
今回配布可能な食料は下記。(賞味期限:○令和9年1月、△6月、◇12月)
○保存パン10箱【200缶】○おかゆ5箱【100袋】○クラッカー3箱【210袋】
○ライスクッキー1箱【20個】△スープ2箱【90袋】◇水缶22箱【528缶】
★上記では不足となるため、追加購入(ex.レトルトカレー=150袋)するか?
- (7)防災ライセンスの取得(生活資機材取扱リーダーの養成)
★発電機、投光器、災害用地下給水タンク、ハマッコトイレ、炊出し用資機材
⇒10/17(土)中和田小にて講習会(定員50名、受講料無料)

第3回 運営委員会は、10/19(月) 19:00~中和田中会議室にて開催します。